

## 特別会計の決算状況 一般会計とは区別し、それぞれ特定の事業を行います。

会計名	収入済額	支出済額	収支差引額
国民健康保険事業	42億4,290万円	41億6,900万円	7,390万円
後期高齢者医療事業	4億5,004万円	4億5,001万円	3万円
介護保険事業（保険事業勘定）	41億2,032万円	41億2,022万円	10万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	2,507万円	2,507万円	0万円
魚市場事業	1,010万円	735万円	275万円
合計	88億4,843万円	87億7,165万円	7,678万円

## 企業会計の決算状況 一般会計とは区別し、独立採算により特定の事業を行います。

### ■水道事業

収益的収支	収入	7億2,684万円
	支出	6億864万円
資本的収支	収入	2億7,228万円
	支出	4億6,591万円

復興事業の完遂に向け取り組むとともに、安定した給水のために必要な水道施設監視システムの更新、中央管理室設備に係る更新設計、老朽管の布設替え及び未普及地区への配水管布設等の事業を実施しました。

### ■公共下水道事業

収益的収支	収入	13億6,476万円
	支出	13億5,970万円
資本的収支	収入	4億7,638万円
	支出	6億8,303万円

栗林地区農業集落排水事業を統合するとともに、平田地区において区画整理事業の終了した地域を処理区域としました。また、甲子町大畑地区、上平田地区、八雲町において未普及解消のため管渠整備を実施しました。

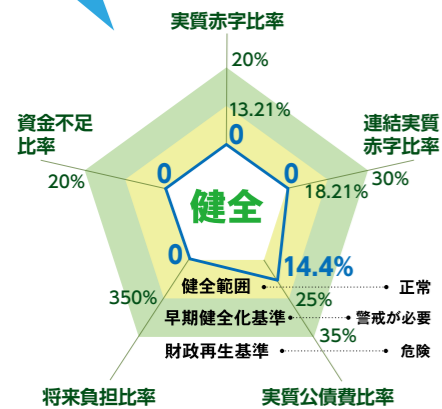
### ■漁業集落排水事業

収益的収支	収入	5,118万円
	支出	5,446万円
資本的収支	収入	1,049万円
	支出	1,726万円

水洗化率の向上や適切な収入の確保に努めるとともに、将来にわたり施設の適切な維持管理とライフサイクルコストの低減に向けて取り組みました。

## 財政健全化判断指標

釜石市はすべての指標で健全



## 市税・市債の状況

### ■収入済額と徴収率

項目	令和3年度		前年度比較	
	収入済額	徴収率	収入済額	徴収率
市税（一般会計）	44億7,728万円	97.2%	1億8,798万円増	0.6ポイント増
市民税	20億71万円	97.9%	5,092万円増	0.2ポイント増
固定資産税	21億2,120万円	96.2%	1億2,393万円増	0.9ポイント増
軽自動車税	9,947万円	96.8%	175万円増	0.3ポイント増
市たばこ税	2億5,590万円	100.0%	1,138万円増	-
都市計画税	-	-	-	-
国民健康保険税	4億9,559万円	90.1%	1,315万円減	0.3ポイント増

### ■市債現在高

会計区分	現在高
一般会計	200億8,027万円
水道事業会計	16億9,443万円
公共下水道事業会計	50億7,924万円
漁業集落排水事業会計	3億1,908万円

# 令和3年度 決算報告

問い合わせ  
市財政課 財政係  
☎ 27-8416

市民の皆さんが納めた税金、国・県からの交付金、補助金などが、令和3年度にどのように使われたのかお知らせします。  
※四捨五入の関係で合計額などが合わない場合があります

## 一般会計の決算状況

歳入（収入）は238億4,709万円で、令和2年度から183億6,100万円減少しました。これは、震災復興事業の進捗により、東日本大震災復興交付金基金繰入金などが減少したためです。

また、歳出（支出）は235億5,302万円で、令和2年度から177億5,232万円減少しました。これは、特別定額給付金給付事業や東日本大震災復興交付金基金積立金の皆減などにより、総務費などが減少したためです。

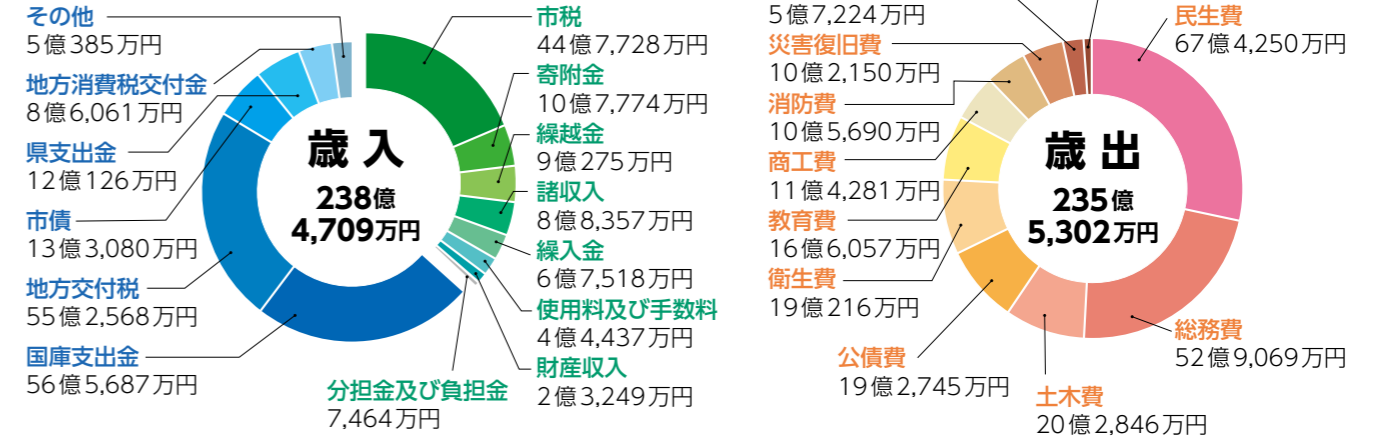
歳入と歳出の差引額2億9,407万円を令和4年度に繰り越しましたが、このうち繰越事業に充てる財源は370万円となりました。

### 依存財源

その他 5億385万円  
地方消費税交付金 8億6,061万円  
県支出金 12億126万円  
市債 13億3,080万円  
地方交付税 55億2,568万円  
国庫支出金 56億5,687万円

### 自主財源

市税 44億7,728万円  
寄附金 10億7,774万円  
繰越金 9億275万円  
諸収入 8億8,357万円  
繰入金 6億7,518万円  
使用料及び手数料 4億4,437万円  
財産収入 2億3,249万円



### 用語解説

【歳入】▶自主財源…市が独自に収入するお金 ▶依存財源…国や県から交付されるお金。市の借入金も含みます ▶繰越金…前年度の予算から繰り越されたお金 ▶繰入金…基金から一般会計に移したお金 ▶国庫支出金・県支出金…それぞれ国、県から配分されるお金。使い道が指定されています ▶地方交付税…国から配分されるお金。使い道を市が決められます ▶市債…市の借入金

【歳出】▶民生費…子ども・高齢者・障がい者福祉や生活保護の費用 ▶総務費…他の費目に分類されない事業の費用（人事・企画・財政・戸籍・統計・交通安全など）▶公債費…市債（市の借入金）の返済費用 ▶衛生費…予防接種や検診、ごみ・し尿処理など、生活環境を整える費用 ▶商工費…商業・工業・観光などの推進費用

1億7,771万円

### 新型コロナウイルス感染症対策 かまいしエール券事業

市内飲食店などを支援するため、プレミアム率40パーセントの食事券・商品券の販売を行いました。



2億7,779万円

### 新型コロナウイルスワクチン 予防接種事業

新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するため、ワクチン接種を行いました。



3,854万円

### 新庁舎建設事業

国や県から公表された新たな津波浸水リスクを踏まえ、新庁舎の安全性の確保を図るため、設計の見直しに加えて、津波浸水想定に対する対策検討業務を実施しました。



1億9,441万円

### 都市公園等 復旧整備事業

震災後に仮設店舗用地として利用されていた鈴子広場の復旧整備工事を行いました。



1億5,496万円

### 被災市街地復興 土地区画整理事業

上平田川水門の整備工事などを行いました。



令和3年度 主な事業